



日越間の広範な戦略的パートナーシップの深化に関する 共同声明(概要)



1. 総論

平成29年6月 外務省

- ✓ 2014年の「広範な戦略的パートナーシップ」への格上げ以降、**二国間関係の包括的・実質的な発展**を確認。

2. 二国間関係

- ✓ **ドイモイ政策、アベノミクスによる成果**を高く評価。
- ✓ ベトナムにとって最大のODA供与国である日本への謝意。ODAの円滑な実施に向けた協力。
- ✓ 防衛・安保協力を強化。巡視船供与を含む**海上法執行能力支援**へ謝意。**自衛隊艦船・海保巡視船の寄港**を歓迎。
- ✓ 日本は**質の高いインフラ投資**を通じた継続的支援を表明。越側は**日本企業を歓迎**。
- ✓ 石炭火力及びLNGを柱とする**エネルギー協力**を確認。石炭火力発電所案件の早期着工への交渉促進に努力。
- ✓ 日越大学、「イノベティブアジア」、産業人材育成イニシアティブ等を通じた協力促進。日本は今後5年間で800名以上の越行政官の育成を行う用意を表明。また、日本型教育の促進を図る旨表明。
- ✓ 技能実習制度の適切な実施、EPAに基づく看護師・介護士受入れの適切な履行に向けた協力を促進。
- ✓ 文化・スポーツ・人的交流での協力。**日越外交関係樹立45周年**に向けた緊密な協力。

3. 地域・国際場裡における協力

- ✓ ASEAN設立50周年への祝意を表明。ASEANの中心性・一体性を高めるための日本の支援を再確認。日メコン協力における連携強化、安倍総理は**2017年APECの成功に向けた支援**を確認。
- ✓ 反グローバル化・保護主義的風潮が高まる中、自由で公正な貿易・投資は世界経済発展の重要な原動力であることを確認。RCEPの議論推進を決意。**TPPの議論において協力し、迅速な発効へ協力**。
- ✓ **南シナ海における事態進展への深刻な懸念**を表明。軍事化を含む一方的行動の自制を要請。国際法に基づく法的・外交的プロセスを含む紛争の平和的解決の重要性を強調。
- ✓ 航行・上空飛行の自由且つ阻害されない通商促進へのコミット。安倍総理から、「**自由で開かれたインド太平洋戦略**」等を通じた協力促進の意図を表明。また、平和安全法制を含む**積極的平和主義の下での更なる貢献**を表明。この文脈で、フック首相は日本のこれらの**積極的貢献、建設的イニシアティブ、法律及び政策**を歓迎。
- ✓ **北朝鮮による核実験・ミサイル発射を含む事態進展への深刻な懸念**を表明。拉致問題の即時解決への協力強化。
- ✓ 安保理改革の早期実現に向けた協力で一致。フック首相は**日本の常任理事国入りを支持**。
- ✓ ベトナム側は、国際捕鯨委員会への早期加入に向け、積極的に検討し手続きをとっていることを伝えた。